

令和7年度 グループホームはなみずき 外部評価結果（公表用）

項 目	内 容
自己評価実施日	令和7年10月～12月
外部評価日	令和7年12月19日「自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール」 令和8年 3月19日「目標達成計画」
実施方法	グループホームはなみずき運営推進会議 「自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール」 「目標達成計画」
外部評価者	北浦地区自治会長、北浦地区老人クラブ会長、伯方地区民生児童委員協議会会長、今治市伯方支所保健師、グループホームはなみずき家族会 指定居宅介護支援事業所あすなる管理者、グループホームはなみずき管理者等 計11名
開示状況	利用者及びその家族へ送付 今治市に提出 施設内に掲示（法人ホームページにも掲載）

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームはなみずきの理念はパンフレットや各フロアの良く見える所に掲示し、利用者も見れるようにしている。			新型コロナ禍で社会全体の慣習が一変し、人口減少による外国人実習生への依存が顕著化しています。今後も理念の実践のため、利用者・家族・地域との絆を大切にします。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者及び職員は地域一員として毎年、春市や虫送りに参加していました。(コロナ禍後の面会、外出は法人全体で制限している。)一昨年から子供と大人神輿2台が来てくれました。徐々にではありますが、想い出づくりに、外出や食事会が出来るように医療機関と連携しながら、家族などとの交流増を図っています。	昔は楽しみであった地域の伝統行事を通して、地域とのつながりを続けて欲しい。 交流の制限はしかたないが、少し制限を緩くしてほしい。感染対策行った上での面会が出来るように、少しずつでも地域との交流が再開できる。		法人全体で面会制限中ですが、長寿のお祝い食事会や冠婚葬祭など家族の希望がで3密を避け既設後3~5日間の居室対応で、外出を容認するよう努めます。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2月毎に地区の自治会長・民生委員会会長・老人クラブ連合会長・市保健師さん等を招き開催している。毎年の自己評価もこの推進会議で発表され、委員の意見を徴収し、外部評価としている。	定期報告資料を作成し丁寧な報告をされています。丁寧な説明で分かりやすい。施設の様子は十分に把握出来ていると思います。		現在も面会制限がある中、2か月毎に町内の各代表に各フロアの様子を冊子まとめ 報告し意見を求めています。(コロナ禍は利用者家族全員に資料や結果を送付した)
4	市町村との連携	市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域包括支援センターの研修会には毎回参加し、開設2年目法人全体で認知症サポーター研修を、一昨年も高齢者虐待研修を受けました。処遇困難事例の受け入れ等もありました。市の福祉避難所に指定されました。	市包括支援センター等との連携は不可欠です。市町村との連携が取れているようで、体制は整っていると思います。		地域介護の中心窓口として、福祉避難所指定や認知症サポーターや各種研修の提供の場として、市や包括支援センターと協力関係がとれている。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内の身体拘束委員会もあり、何度も研修を受け、何が拘束に当たるかほぼ理解している。スタッフ会でも定期的に取り上げ、人権侵害のないケアを目指しています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	拘束・虐待は年4回の研修をしています。何が身体拘束になるか、利用者へ重大な危険を避けるため、3要件を満たせば家族の同意をえて実施される。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	令和6年度よりの高齢者虐待防止措置の義務化に伴い、委員会の設置や指針の策定や年4回の研修している。残念ながら一部不適切な声掛けや原因不明な打撲や皮膚剥離の発生がある。不適切なケアから虐待の発生を防ぐ研修や手段を検討します。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者・家族さんからの苦情により、残念ながら暴言事例が発生しました。虐待に繋がる不適切なケアに何が当たるか、再度研修内容を検討し直し再発の防止に努めます。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員や入居者やその身元引受人に任意後見人になっている方が複数いる。そのため、スタッフ会で地域包括支援センターで作っている資料を使って権利擁護等の研修している。			成年後見・任意後見や補助・補佐・後見について、それぞれの裁判所・司法書士・家族・監督人の役割について毎年スタッフ会で学習している。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護報酬の改定があれば、その都度運営推進会議に諮り、入居者家族に重要事項等の変更部分の説明をした後に、同意を頂いている。			介護報酬や加算の改定時には、事前に利用者家族に説明し、文書にて同意書を頂きます。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の面会制限が起きたが、その対策に国の補助制度前に法人で3台のタブレット端末を購入しリモート面会を始めました。2月毎の運営推進会議のご案内と出欠の書面送付し意見を頂いています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月毎の運営推進会議兼家族会の出欠及びその他意見聴取を毎回全家族に送付しています。月刊あすなる便りを毎月の請求時に同封しております。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のスタッフ会等で出た様々な意見を選考し、故障や物資の購入等については代表者へ、職員の高齢化による業務の改善は各部署で、職員不足は法人で協議している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に各職員の家庭事情や再雇用者に配慮し、勤務を変更し対応している。国の方針に添い各種加算や手当は遅滞なく実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のスタッフ会やアンケートなどで職員の意見を求めています。重要な意見は理事者の方に挙げています。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新人には熟練職員が付き添い、チェックシートを使用し概ね3月指導する。新規資格取得者には基本給の見直しが行われる。市が開催する研修会には積極的に参加している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	6年目を迎える、外国人実習生の受け入れに於いては、資格取得や買い物、通院等の生活全般に協力支援しています。結婚され日本国籍を有するお子さんもできました。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍前は今治市グループホーム協議会に加入し、2か月毎の各種職員研修に適宜参加していた。コロナ禍後は開催中止となっている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	平均年齢90歳で車椅子の方が半数以上となり、それぞれの日々の思いに傾聴し、表情や言葉の変化に気付けるよう努める。利用者の出来ることの把握に努め、得意な事をして頂くようしている。			職員の声掛けで洗濯物をたたむ、副食を注ぎ分け、配膳など出来る事は手伝っていただくようしている。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出制限で希望者に窓越し面会やタブレット端末によるテレビ電話を、外出は車外に出ない車窓ドライブをしている。コロナ禍前は法人による月祭りや虫送り、春市、秋祭り等沢山の行事に参加していたが、中止としている。	感染対策として様々な手段や対策がされていると思います。屋外であれば制限緩和してもいいのでは？今後、感染に留意し地域行事に参加できるようになると良いですね。		感染情報を注視し母体の医師により、現在も法人全体で原則は面会や外出制限されています。ご家族の希望により3~5日間の居室対応で家族との食事会や外出等許可しています。
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に生立ちや趣味や生活状態等を調査したらしきシートを作成し、職員が必要に応じ見ている。コロナ5類移行後は、法事など家族等の希望が強い場合は3密を避け3~5日間の居室対応で、外出の許可を出している。			入所後は本人の意向に沿って、過ごしやすい環境や習慣になるよう随時対応している。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のスタッフ会で3ヶ月毎のモニタリングと6ヶ月毎に必要なに応じてプランの変更を、家族や医師等多職種の意見を得て、その度に家族に同意を得ている。	家族・医師・薬剤師などの多職種の参加と意見を求めており、よく出来ていると思います。今後も毎月のスタッフ会で変更の必要性等の継続をお願いしたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のスタッフ会で、利用者毎に変更が必要か検討しています。必要に応じて計画は変更されます。変更には家族さんの同意を得ています。
18	個別の記録と実践への反映	日々様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の個別ケア記録は、生の本人の言動を中心に気付を記すよう努めている。毎日の送り表にて、服薬変更や重要なケアが確認できるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	送りには、バイタル・食事水分・排泄を中心に、特に気になる言動等があれば家族に連絡相談し介護に臨んでいます。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全家族の市外在住者が6名おられ、給付金・介護保険事務など行政手続・預り金で買い物・通院介助等を代行している。	利用者の各々の状況に応じ、必要な支援がおこなわれているようで、家族は安心ですね。今後も収支の透明化をし、よろしくお願いします。		今後ご家族の要望があれば、可能な範囲内で出来ることは、お手伝いします。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍前はギターを生演奏による歌やボランティア団体による踊りや人形劇をしていたが、中止としている。車外に出ない車窓ドライブをしている。一昨年から大人や子供神輿2台が玄関前に来てくれ皆さん大変喜ばれました。新たな地域資源を発掘しなければならぬ。	地域とのつながりを大切に、アンテナを張れば、その地域資源の気づきになる。各種団体は活動を再開しつつあります。また新たな地位資源の把握や協働の方法など見直しが必要だと思います。		コロナ禍後の各種団体の動向を把握できてない。面会等制限の緩和に向けて、依然の各種団体との協働が再開可能か問い合わせ及び新たな地域資源の発掘に努めます。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の希望をかかりつけ医にお伝えする関係は築けている。異変あれば看護師から主治医に報告し受診を検討する。受診の際は家族に連絡し、結果も詳しく家族に報告する。			毎月の病院受診のため旧市内へ、看護師や管理者が福祉車両で送迎しています。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院の際には必ず職員が同行し、サマリー持参し、退院時も家族との同行に努めている。市内の2病院の地域連携室とは電話相談できるようになっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の方は病院での処遇が難しく、その為にサマリーをより詳しく記入しています。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	開設7年間に家族の強い希望で12名(退所者52%)の看取りをさせていただきました。これには法人内の他部所の医師や看護師等の手厚い応援によるチームケアで実現しました。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍には病院では親の死に目に会えないと、ご家族の強い要望で看取り希望が倍増した。今後も医療連携を密にし、利用者や家族の希望に添いたい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	熟練職員には実践力があるが、若手の職員には不安がある。定期的に訓練を行う必要がある。10月に今治北消防による普通救命講習3時間を職員全員が受講しました。			4月より日中は看護師が常時配置されました。 今治北消防の普通救命講習を法人で受け、法人内で計34名が修了証を取得した。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループ全体で非常災害・防災対策マニュアルや要配慮者利用施設の避難確保計画を策定している。各ユニット毎に参加な利用者	参加を拒否した方の今後の対応を考慮されたい。災害発生時に、直ぐに行動に移せるように、想定した避難等の訓練を行う必要があります。出	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	非常災害対策では震度6強の地震と最大4.7mの高潮被害が想定されています。GHは海拔4.6mで10cmの浸水が想定されます。地震時は

				全員の神社への避難訓練を10月日の2日間行いました。	来ることから少しずつ施設内、地域と体制を築けるとよい。日々動けるように訓練する事が大切です。		耐震化建物で躯体に重大な損傷ある場合は、老健あすなろや神社に避難をする。推進会議の提案にて10月に喜多浦八幡神社へ避難訓練を実施しました。
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	売り言葉に買い言葉でないが、一利用者の暴言が度重なり、つい大きな声が出る。人権や尊厳等スタッフ会等で研修しているが、医師の指導で利用者のフロアー移動が実施された。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍後の面会や行事が制限されて、外部の目が届きにくく職員に緊張感が無くなった、再発を防ぐよう努めます。場合によっては可視化を図る。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は各々のペースを把握しており、個人の意向や体調を考慮し、食事を居室でしたり、入浴を変更したりの対応しております。			毎月の散髪日は入浴予定を変更し、カットされた方を中心に入浴するなどしている。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	献立の説明や感想を尋ね、楽しい食卓になるようしている。個々の能力に応じ、食事の注ぎ分け等職員と一緒にしてもらっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	平均年齢90歳で出来ない事が多くなっている。洗濯物たたみ、柿の皮むき等出来ることをしてもらっている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の利用者の病状に応じて、食事や水分の摂取量を看護師等に相談し記録している。			心不全等の重度の利用者の状態に応じ、日々の体重や食事・水分量を記録し送りしている。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者全員の口腔内の状態を歯科衛生士により把握し、注意点を担当者に伝え、歯磨き対応している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要に応じ、歯科衛生士による、口腔内チェックや義歯清掃状況チェックを受け、担当職員に留意点を伝えている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者全員の日々の排泄パターンを把握し、必要に応じトイレ誘導している。便秘がちな方は、散歩や乳製品を多めに摂取していただく。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排便チェック表により利用者の排便パターンを把握し、便秘3~4日で看護師に連絡しています。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	開設以来入浴日は週3回に決めており、個々の健康状態等にて時間を変更する。自分のペースでゆっくりと個浴入浴してもらっている。			開設以来週3回(ダムの取水制限時以外)の入浴を実施して喜ばれております。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	平均年齢90歳であるため、年齢や体力・体調に応じ、仮眠やゲーム、散歩などにお誘いしている。			利用者一人ひとりの体調に併せて、希望に沿うよう努めています。
34	服薬支援	一人ひとりを使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者毎のお薬ファイルが用意され、変化があれば看護師を通じて医師より内服変更が行われると、内容を送りされる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスには薬剤師の出席もあり、看護師による新処方薬や残薬チェックされている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在も法人全体で原則は面会や外出制限されています。制限解除に向けて、新鮮な空気を吸える、敷地内日向ぼっこや散歩を計画したいと思います。3密を避けたふる里ドライブ等を計画したい。インフルエンザや新型コロナの感染状況を見定め、医師の助言を併せて外出や面会の規制緩和を図ります。	感染対策を施しながら、出来る範囲で一人ひとりの役割や楽しみを見出す工夫を続けてもらいたい。 高齢化で活動内容にも限界があります。利用者合ったささやかな支援でよい。 少しでも外出の機会が増えるよう願います。		お花見会にて、有志職員によるギター演奏と歌が披露されました。11月には茶道をたしなむ職員によるお抹茶会が開催されました。感染動向をみながら、家族による長寿のお食事会等を実施しました。春・秋バラ公園の散歩・毎日のドライブなど実施しています。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナ5類移行後も外出や面会が制限されている。法事など家族等の希望が強い場合は3密を避け3～5日間の居室対応で、外出の許可している。希望者に、誰とも接触しない車窓ドライブでバラや風景を見学に出ている。	外出支援は限られた規制の中で対応が来ていると思います。 最大限努力されていると思います。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	数人が自分で少額なお金を管理している。法人全体が外出や面会が制限されている。職員が買い物支援を行っている。			衣類などは年に数回受診時に併せて買い物するが、職員が付き添って購入している。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望があれば、電話やライン通話ができるようにしている。希望者には葉書や手紙を書いてもらって、お送りしている。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能や残る力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるよう工夫されている。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者個々の移動の状態を把握し、バリアフリーとして車椅子等の方は動線上に物を置かない、杖の方はソファや椅子で伝い歩き出来るようにしている。気性の合わない方は適宜席替えしている。四季の壁面作りで季節を感じてもらっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス付き高齢者向け住宅の規格を採用し、居室も廊下も広くバリアフリーで要所にソファがあり中庭の花木を眺められ季節を感じてもらえる。
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人全体で外食や外泊が制限されている。希望者にはライン電話しています。帰宅願望を訴える時は、家族との会話や実家を見学する等して、気分の転嫁を図っている。			インフルエンザや新型コロナの感染状況を見定め、医師の助言を併せて外出や面会の規制の緩和を図ります。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に家族から聴取した「らしきシート」や、毎年専属の担当者を決め、その人となり把握し、日々の生活の支援に努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の健康を把握し変化があれば、家族や医師や看護師と連携し、安全・快適に暮らせるよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	変化があればご家族にその旨お伝えし、医師や看護師に相談・受診等してその結果をご家族に報告しています。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	平均年齢 90 歳と高齢化が進み、花壇や菜園の世話ができなくなった。仮眠やおしゃべり・塗り絵など各自のペースで生活されている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	壁芯で 5.5 m <sup>2</sup> と広い居室で自宅での生活と相違なく、慣れ親しんだ家具やペット・仏壇や位牌を持ち込み生活されている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基準の 4 倍以上居室面積があり、馴染みのミシンや数々の家具や仏壇を持ち込まれています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	残念ながら未だに自由に外出できません。施設内での職員等による催し物や軽運動の充実を図ります。インフルエンザや新型コロナの感染状況を見定め、医師の助言を	他の施設は、屋内面接や外出ができると聞いています。制限緩和の可能性ありますか。感染防止優先の制限内容は今のままでよいですか？		

				併せて外出や面会の規制緩和に勤めます。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢化に伴い認知症も重度化している。職員は一人ひとりの変化を共有して、少しでも楽しく過ごせるよう新しい役割を見つけるよう努めている。			高齢化がすすみ、車いす使用者や耳の遠い方が多く、認知症も相まって菜園や花壇の手入れなど出来る事が少なくなった。出来る方には使い慣れたミシンを使ったり、ピアノを弾いてもらう等昔から得意なことを職員がリクエストする等している。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	同上であるが、午前と午後のティータイムには、気の合った利用者が談笑されている。レクはゲームや壁面づくりやドライブにお誘いしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	残念ながら未だに新型コロナ等感染が散発しており、法人全体で窓越し面会の状態です。医師の助言を併せて外出や面会の規制緩和に努めます。	外出制限があるため、交流ができないのが残念です。窓越し面会でも十分地域交流ができるのではないのでしょうか。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	残念ながら未だに新型コロナ等感染が散発しており、法人全体で自由に外出できません。家族の要望があれば、条件を付きで容認しています。ライン電話や車窓ドライブパラ公園や藤棚見学で四季を感じてもらおうよう努めています。	早く外出制限が無くなるとよいですねー。 外出できなくても、様々な方法で地域とつながることが出来ていると思います。活動報告の写真から利用者皆さんに笑顔が見られるので、心地よい暮らしをされていると思います。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	開設からの実績によるとグループホームはなみずきを終の棲家とされる方が半数見込まれます。この息苦しい面会制限を今後の糧として、職員一同「その人に寄り添い、笑顔と笑い声があふれる」グループホームはなみずきを目指します。

## 目標達成計画

事業所名 グループホームはなみずき

作成日: 令和 8 年 3 月 19日

報告日: 令和 8 年 4 月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	26	人権や尊厳を守るためスタッフ会等で、優しい声掛けを心掛けている。しかし一利用者の度重なる暴言につき、売り言葉に買い言葉の大きな声が出る。医師の指摘もあり、利用者のユニット移動が現実に行われました。	度重なる一利用者の暴言に、職員が感情的に売り言葉に買い言葉となり、大きな声が出る。他の利用者にも悪影響を与える事が無いよう。利用者の人権や尊厳を大切にし、誇りを損ねない声かけや対応を心がける。	今一度「自分がされても、見ても、聞いても嫌な事はしない」を徹底します。利用者一人ひとりの性格や今までの生き方等、アセスメントを見返し一人ひとりに合せた声かけや対応を行います。また、認知症介護施設の職員として、認知症介護の基本と接遇について研修等を実施します。	12 か月	
2	35 36	コロナ禍前の各種行事も殆ど中止となり、希望者に、3密を避け敷地内の散歩や日向ぼっこ、車窓ドライブでバラや風景を見学に出ている。コロナ5類移行後も外出や面会が制限されている。通院や法事など家族等の希望がある場合は3～5日間の居室対応で、外出を許可している。	運営推進会議での委員提言もあり、まずは職員による季節に応じた催し物などを計画し利用者の気分転換を図ります。現在も法人全体で原則は面会や外出制限されています。根強い利用者や家族の外出希望は、少しでも多くの想い出づくりになるよう努めます。	現在も法人全体で原則は面会や外出制限されています。制限解除に向けて、少しでも利用者の楽しみや気分転換をはかるため、3密を避けてのお花見やバラ公園見学、遠足等計画します。インフルエンザや新型コロナの感染状況を見定め、医師の助言を併せて外出や面会の規制の緩和に努めます。	12 か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。